

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ひょうご・まち・くらし研究所	代表者名	理事長 山本 誠次郎
事業名	居場所調査提言事業 16		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2016. 7. 29 2016. 8. 2 2016. 8. 19 2016. 9. 22	ひょうごボランティアプラザより採択の通知 関係者と面接し調査体制の確立の準備 調査研究会事務部会開催（調査日程の確認、公開研究会打ち合わせ） 第1回公開研究会開催（コープこうべ健保会館）
2016. 10. 11 2016. 10. 21 2016. 10. 27 2016. 11	調査研究会事務部会開催（アンケート調査について） 調査研究会事務部会開催（アンケート調査について確認） 研究会開催（アンケート質問紙の協議） 順にアンケート質問紙を郵送
2016. 12. 28 2017. 1. 18~20 2017. 2. 26	調査研究会事務部会開催（アンケート調査分析と公開研究会の持ち方） 面接調査実施 第2回公開研究会開催（コープこうべ住吉事務所7階大会議室）

### <効果と成果>

居場所はひとびとを孤独から救いだす。居場所が果たす役割、果たすことが期待されている役割は次の7点である。

①孤独なひとはSOSが発信できない②孤独を解消するために「居場所」を各地域にきめ細かく設けていく③居場所の主催者は利用者とする時間・空間を共有するとの意思をもち、利用者の特性を大事にする④利用者が「私はこの居場所でみんなに覚えられ、来ることに何か役割を期待されている」と思える雰囲気をつくっていく⑤利用者がくらしの課題を抱えていることを会話の中で察知し、一緒に解決策を考える⑥解決が難しい課題は専門家につないでいく⑦このためにも日常的にさまざまな分野の専門家と意思の疎通を図っておく—まちの居場所はこうした可能性を持つことで社会の重要な装置となる。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
合 計	500,000

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象 金額 (円)
直 接 経 費	謝金	328,872	328,872
	会場費	37,340	37,340
	旅費交通費	22,820	22,820
	その他 (通信運搬費等)	12,735	12,735
	小 計	401,767	401,767
間接経費 (一般管理費)		101,405	98,233
	合 計	503,172	500,000